

ニタイ・トだより

間 48712332

「今年も『道みんの日』は無料開館します」

7月17日(金)は「北海道みんなの日(愛称:道みんの日)です。標茶町博物館では道みんの日を記念し、常設展示の観覧料を無料とします。また、来館された方へ「道みんの日」の記念グッズをプレゼントしています。この機会にぜひご来館ください。

○道みんの日とは

北海道の名付け親である松浦武四郎が、明治2年7月17日に北海道の初期案である「北加伊道」を提案した日に由来しています。カイ(加伊)は、アイヌ語で「この国に生まれたもの」として、武四郎が天塩川探索調査の際にアイヌの長老から話を聞いたことが由来とされています。道北の音威子府村近くに、「このことを記念した「北海道命名之地」碑が建っています。



▲記念グッズの写真

「標茶町博物館紀要第7号を配布しています」

本町を中心とした研究報告誌『標茶町博物館紀要』第7号を、博物館にて無料配布しています。今号は「館学芸員」のコーナーキ

ルに関する報告のほか、標茶町天然記念物キタサンシヨウオオ、アカメイトトンボの調査報告、明治期に標茶市街で活躍した写真家、島田清兵衛に関する貴重な調査報告も収録されています。配布は残部が無くなり次第終了となりますので、ご希望の方はお早めにご来館ください。



▲博物館紀要の写真

「共催事業」土器作り講座」のお知らせ

標茶町博物館と塘路湖ミュージアムセンター共催で、土器作り講座を行います。高さ15cmほどの土器を作り、完成後は焼き上げてお渡します。親子での参加もお待ちしております。

▼日時: 7月4日(土) 10時~14時(昼休憩あり)

▼会場: 塘路湖エコミュージアムセンター
クチャールム

▼参加費: 400円(土器粘土代として)

▼申し込み: 塘路湖エコミュージアムセンター
15:00~19:00(要予約)